

# 事業評価結果(課・室)総括表

事業年度 令和8年度

部局名 教育庁

所属名 義務教育課

(単位:千円)

事業名	福井県長期ビジョン における位置づけ	経費 区分	事業 開始 年度	事業 終了 年度	予算額	決算額	財源内訳			評価区分
							国庫	その他 特定 財源	一般	
県立夜間中学設置事業	3 多様な個性や能力を育み、活かす共生社会の実現	政策的経費	令和6年度	令和8年度	60,359	—	1,439	55,000	3,920	継続
外国語指導助手配置事業	1 子どもが主役の「夢と希望」、「ふくい愛」を育む教育の推進	政策的経費	昭和45年度	令和9年度	60,015	—			60,015	継続
道徳教育総合推進事業	1 子どもが主役の「夢と希望」、「ふくい愛」を育む教育の推進	政策的経費	平成23年度	令和9年度	1,628	—	1,628			継続
福井県学力調査データ処理業務委託事業	1 子どもが主役の「夢と希望」、「ふくい愛」を育む教育の推進	政策的経費	令和2年度	令和9年度	4,604	—			4,604	継続
芸術教育推進事業	1 子どもが主役の「夢と希望」、「ふくい愛」を育む教育の推進	政策的経費	令和2年度	令和9年度	5,167	—			5,167	継続
部活動の地域展開推進事業(文化部)	1 子どもが主役の「夢と希望」、「ふくい愛」を育む教育の推進	政策的経費	令和8年度	令和13年度	48,969	—	25,597		23,372	継続
公立小・中学校再編支援事業	1 子どもが主役の「夢と希望」、「ふくい愛」を育む教育の推進	政策的経費	平成23年度	令和9年度	35,880	—			35,880	継続
小中学校「ふくい理数グループ」事業	1 子どもが主役の「夢と希望」、「ふくい愛」を育む教育の推進	政策的経費	平成20年度	令和9年度	1,000	—		329	671	継続
㊦ふるさと未来デザイン事業	1 子どもが主役の「夢と希望」、「ふくい愛」を育む教育の推進	政策的経費	令和8年度	令和12年度	5,909	—			5,909	—
外国人児童生徒等支援事業	1 子どもが主役の「夢と希望」、「ふくい愛」を育む教育の推進	政策的経費	令和元年度	令和9年度	24,362	—	12,153		12,209	継続
英語力向上事業	1 子どもが主役の「夢と希望」、「ふくい愛」を育む教育の推進	政策的経費	平成28年度	令和9年度	33,578	—			33,578	継続
プレゼンテーション大会開催事業	1 子どもが主役の「夢と希望」、「ふくい愛」を育む教育の推進	政策的経費	令和7年度	令和11年度	958	—			958	継続
幼児教育支援事業	1 子どもが主役の「夢と希望」、「ふくい愛」を育む教育の推進	政策的経費	平成23年度	令和14年度	5,863	—			5,863	継続
スクールソーシャルワーカー配置事業	1 子どもが主役の「夢と希望」、「ふくい愛」を育む教育の推進	政策的経費	平成20年度	令和11年度	33,931	—	11,310		22,621	継続
SNS相談事業	1 子どもが主役の「夢と希望」、「ふくい愛」を育む教育の推進	政策的経費	令和2年度	令和11年度	14,577	—	4,859		9,718	継続
弁護士を活用した「いじめ予防授業」実施事業	1 子どもが主役の「夢と希望」、「ふくい愛」を育む教育の推進	政策的経費	令和2年度	令和11年度	1,117	—			1,117	継続
ふるさと教育推進事業	1 子どもが主役の「夢と希望」、「ふくい愛」を育む教育の推進	政策的経費	令和2年度	令和7年度		—				整理統合
教育旅行における大阪・関西万博体験応援事業	1 子どもが主役の「夢と希望」、「ふくい愛」を育む教育の推進	政策的経費	令和7年度	令和7年度		—				完了
					337,917		56,986	55,329	225,602	

		教育庁	義務教育課	事業年度	令和8年度
1 個性を伸ばす（人材力）				経費区分	政策的経費
3 多様な個性や能力を育み、活かす共生社会の実現				事業開始年度	令和6年度
県立夜間中学設置事業				事業終了年度	令和8年度
事業目的	県内の義務教育を修了していない人等の就学機会を確保するため、夜間中学の設置に向け取り組むとともに、災害時の避難所としての環境改善を図る。				
事業内容	(1) 防災倉庫等工事（防災倉庫建設工事、トイレ・シャワー室設置改修工事） (2) 校歌作詞・作曲（若杉中学校校歌作詞・作曲） (3) 物品・備品整備（授業用物品・備品の調達）				
予算・決算額 (単位：千円)	予算額	決算額	国庫	その他特定財源	一般財源
	60,359	—	1,439	55,000	3,920
事業評価指標	内 容		目標	実績	備考
	成果指標	—	—	—	
	活動指標	—	—	—	
事業評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和令和8年度開校に向けた準備のため、性質上、数値による成果・活動指標の設定は困難である。</li> <li>・令和8年4月開校に向け、令和7年度に道守高校改修工事（一部）を実施、開校に必要な備品・物品等の調達、若杉中学校の広報活動および令和8年度工事の防災倉庫等の設計委託を実施した。</li> <li>・令和8年3月末までに開校準備が整う。</li> </ul>				
区分	継続				

		教育庁	義務教育課	事業年度	令和8年度
1 個性を伸ばす（人材力）				経費区分	政策的経費
1 子どもが主役の「夢と希望」、「ふくい愛」を育む教育の推進				事業開始年度	昭和45年度
外国語指導助手配置事業				事業終了年度	令和9年度
事業目的	生徒等に生きた英語・中国語に接する機会を提供することにより、語学教育および国際理解教育の充実を図り、国際社会の中で活躍できる人材を育成する。				
事業内容	(1) 英語および中国語の授業における教材作成等の授業準備およびティーム・ティーチングなど (2) 英語教育に関する活動（中学校英語セミナー、放課後に生徒と英会話教室など）の支援 (3) クラブ、部活動の補助など (4) 諸手続きのサポート（来日時、外免切り替え時）				
予算・決算額 (単位：千円)	予算額	決算額	国庫	その他特定財源	一般財源
	60,015	—			60,015
事業評価指標	内 容		目標	実績	備考
	成果指標	中学卒業時にCEFR A1相当以上の英語力を持つ生徒の割合（%）	65	5月公表	令和7年度
	活動指標	A L T 配置人数（人）	104	104	令和7年度
事業評価	成果指標である中学卒業時にCEFR A1相当以上の英語力を持つ生徒の割合は、国が実施する英語教育実施状況調査にて公表予定。 <事業実績> 令和6年度中学卒業時にCEFR A1相当以上の英語力を持つ生徒の割合：79.8%				
区分	継続				

		教育庁	義務教育課	事業年度	令和8年度
1 個性を伸ばす（人材力）				経費区分	政策的経費
1 子どもが主役の「夢と希望」、「ふくい愛」を育む教育の推進				事業開始年度	令和2年度
福井県学力調査データ処理業務委託事業				事業終了年度	令和9年度
事業目的	県が実施する学力調査（SASA）において、データ処理業務を外部委託し、教員の負担軽減や早期の授業改善を実施する。				
事業内容	(1) 福井県学力調査の採点とデータ処理業務を委託 (2) 児童・生徒による自己採点の導入 (3) 児童・生徒の採点結果の個人票を作成 (4) 児童・生徒の解答から新たな課題についての研究、記述式問題解答の分析				
予算・決算額 (単位：千円)	予算額	決算額	国庫	その他特定財源	一般財源
	4,604	—			4,604
事業評価指標	内 容		目標	実績	備考
	成果指標	SASA実施満足度（%）	75	98	令和7年度
	活動指標	SASA実施校割合（%）	100	100	令和7年度
事業評価	参加予定学校すべてにおいて予定通り学力調査を実施し、結果をもとに分析資料をまとめ、各学校に提供するとともに、対話・演習型の訪問型研修を実施し授業改善を図ることができた。 <事業実績> 学力調査後の対話・演習型の訪問型研修実施回数：17回、参加のべ人数：約340人 研修参加者満足度アンケート調査結果：98%が肯定的に回答				
区分	継続				

	教育庁	義務教育課	事業年度	令和8年度	
1	個性を伸ばす（人材力）		経費区分	政策的経費	
1	子どもが主役の「夢と希望」、「ふくい愛」を育む教育の推進		事業開始年度	平成23年度	
	道徳教育総合推進事業		事業終了年度	令和9年度	
事業目的	福井県独自の道徳教育用教材を作成・活用することにより、自分の生き方について考えを深め道徳的実践力を高めるとともに、郷土の伝統文化・人に学び、夢や目標をもった児童・生徒を育成する。また、保護者や地域参加型の道徳授業を開催し、相互連携を図る。				
事業内容	(1) 「夢へのパスポート」の作成・配付 (2) 保護者・地域参加型の道徳授業「親子で学ぶ道徳講座」の開催（市町委託）				
予算・決算額 (単位：千円)	予算額	決算額	国庫	その他特定財源	一般財源
	1,628	—	1,628		
事業評価指標	内 容		目標	実績	備考
	成果指標	「将来の夢や目標を持っている」と答える児童・生徒の割合（％）	85	78.4	令和7年度
	活動指標	親子で学ぶ道徳講座実施校数（校）	15	15	令和7年度
事業評価	市町において、親子で学ぶ道徳講座を実施し、保護者および児童生徒の道徳性を養成することができた。 <事業実績> 親子で学ぶ道徳講座：15回				
区分	継続				

		教育庁	義務教育課	事業年度	令和8年度
1 個性を伸ばす（人材力）				経費区分	政策的経費
1 子どもが主役の「夢と希望」、「ふくい愛」を育む教育の推進				事業開始年度	令和2年度
芸術教育推進事業				事業終了年度	令和9年度
事業目的	中学校・高校の吹奏楽部の活動を支援するとともに、弦楽や絵画などの芸術を体験させ、感性や表現力を育成する。				
事業内容	(1) 吹奏楽活動の推進 全国大会に出場する吹奏楽部、合唱部に対し、旅費、楽器の運搬費などを支援 (2) 美術教育の推進 小中学校の希望に応じて、越前和紙を配布し、図工・美術の授業で福井県の伝統工芸に触れる機会を提供				
予算・決算額 (単位：千円)	予算額	決算額	国庫	その他特定財源	一般財源
	5,167	—			5,167
事業評価指標	内 容		目標	実績	備考
	成果指標	全国大会入賞校数（校）	6	9	令和7年度
	活動指標	—	—	—	
事業評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全国大会に出場する部活動を支援する事業であるため、性質上、数値による活動指標の設定は困難である。</li> <li>・全国大会に出場する部活動に対し出場にかかる費用の支援を実施した。</li> </ul> <事業実績> 全日本吹奏楽コンクール 銀賞：1校 中部日本吹奏楽コンクール 金賞：1校、銀賞3校 東日本吹奏楽大会 金賞：2校、銀賞2校				
区分	継続				

		教育庁	義務教育課	事業年度	令和8年度
1 個性を伸ばす（人材力）				経費区分	政策的経費
1 子どもが主役の「夢と希望」、「ふくい愛」を育む教育の推進				事業開始年度	令和8年度
部活動の地域展開推進事業（文化庁）				事業終了年度	令和13年度
事業目的	令和8年度から始まる「改革実行期間」において、学校部活動の意義を継承・発展させた、中学生にとって望ましい地域スポーツ・文化芸術環境を整備し、少子化が進行する中でも、持続可能な中学生のスポーツ・文化芸術活動の機会の確保を図る。				
事業内容	<p>(1) 地域クラブ活動の活動費等支援  受益者負担とのバランス踏まえた上で、認定地域クラブ活動の活動費（指導者謝金、事務局人件費等）を支援</p> <p>(2) 推進体制の整備等  ・市町に関係者との連絡調整・指導助言等を行う総括コーディネーターを配置  ・地域スポーツ活動の運営団体と中学校との連絡調整等を行うコーディネーターを配置  ・部活動地域展開にかかる課題解決、成果の普及に向けた協議会を開催  ・県に総括コーディネーターを配置し、市町を超えた困難な課題に対応</p> <p>(3) 平日も含めた地域展開等の加速化のための重点課題への対応  ・平日を含む地域展開の課題へ対応する費用（平日分の人件費、諸謝金、委託費等）を支援</p>				
予算・決算額 (単位：千円)	予算額	決算額	国庫	その他特定財源	一般財源
	48,969	—	25,597		23,372
事業評価指標	内 容		目標	実績	備考
	成果指標	休日の活動を地域に移行した部活動数	106	87	令和7年度
	活動指標	地域移行に取り組む市町数	17	11	令和7年度
事業評価	指導者の確保が出来ていない等の理由により、未だ移行出来ていない部活動があるが、多数の地域クラブが活動を実施し着実に地域移行している。 <事業実績> 活動を行っている地域クラブ数：87クラブ				
区分	継続				

		教育庁	義務教育課	事業年度	令和8年度
1 個性を伸ばす（人材力）				経費区分	政策的経費
1 子どもが主役の「夢と希望」、「ふくい愛」を育む教育の推進				事業開始年度	平成23年度
公立小・中学校再編支援事業				事業終了年度	令和9年度
事業目的	児童生徒数の減少にともない、小中学校の再編を進める市町や検討を始めている市町に対して、統合に対する保護者の不安解消や地域住民の合意形成など、学校再編を円滑に進めていくための支援を行う。				
事業内容	統廃合によって遠距離通学になる児童・生徒を送迎するためのスクールバスの購入費を支援 ・補助率：1/2 ・補助限度額：3,900千円（国のへき地児童生徒援助費等補助金に上乗せ補助） ・勝山市立勝山中学校の再編を支援				
予算・決算額 （単位：千円）	予算額	決算額	国庫	その他特定財源	一般財源
	35,880	—			35,880
事業評価指標	内 容		目標	実績	備考
	成果指標	スクールバスの購入台数	1	1	令和7年度
	活動指標	補助を活用した市町数	1	1	令和7年度
事業評価	大野市立富田小学校と阪谷小学校の統合のため、スクールバス購入にかかる経費について支援を行った。 <事業実績> バス購入支援台数：1台				
区分	継続				

		教育庁	義務教育課	事業年度	令和8年度
1 個性を伸ばす（人材力）				経費区分	政策的経費
1 子どもが主役の「夢と希望」、「ふくい愛」を育む教育の推進				事業開始年度	平成20年度
小中学校「ふくい理数グランプリ」事業				事業終了年度	令和9年度
事業目的	「ふくい理数グランプリ」を開催し、児童・生徒の数学・理科や科学技術に対する興味や関心を喚起し、科学的な思考力・表現力を育成する。				
事業内容	<p>(1) ふくい理数グランプリ（小学校部門）の開催 小学生を対象とした「ふくい理数グランプリ」を開催し、算数、理科や科学技術に対する興味や関心を喚起</p> <p>(2) ふくい理数グランプリ（中学校部門）の開催 中学生を対象に、日常生活にある課題を科学的に解明する理数グランプリを開催し、科学的な思考力・判断力を育成。科学の甲子園ジュニア全国大会の県代表選考を兼ねる</p> <p>(3) 中高接続のための「理数ゼミ」の開催 ふくい理数グランプリに参加した小学生、中学生を対象に専門の講師を派遣し、さらなる学力を向上</p> <p>(4) 科学の甲子園ジュニア全国大会への対策 科学の甲子園ジュニア全国大会へ出場する福井県代表6名に対し、上位入賞対策を実施</p>				
予算・決算額 (単位：千円)	予算額	決算額	国庫	その他特定財源	一般財源
	1,000	—		329	671
事業評価指標	内 容		目標	実績	備考
	成果指標	算数・数学や理科の勉強が好きだと答える児童生徒の割合 (%)	75	77	令和7年度
	活動指標	理数グランプリ参加者数 (人)	1,500	855	令和7年度
事業評価	<p>ふくい理数グランプリを開催し、算数・数学や理科に対する興味・関心の喚起につなげることができた。</p> <p>&lt;事業実績&gt;  ふくい理数グランプリ（小学校部門）： 465人参加  ふくい理数グランプリ（中学校部門）： 390人参加</p>				
区分	継続				

		教育庁	義務教育課	事業年度	令和8年度
1 個性を伸ばす（人材力）				経費区分	政策的経費
1 子どもが主役の「夢と希望」、「ふくい愛」を育む教育の推進				事業開始年度	令和8年度
⑧ ふるさと未来デザイン事業				事業終了年度	令和12年度
事業目的	児童生徒が地域の伝統・文化や産業等について学び、発信する「ふるさと教育」の充実を図ることを通して、持続可能な地域づくりに貢献する人材を育成する。				
事業内容	(1) 小中学生が地域の課題解決に向けて探究活動を実施 (2) 小中学生の探究活動を発信する発表会の開催 (3) 社会人によるキャリア教育出前授業の実施				
予算・決算額 (単位：千円)	予算額	決算額	国庫	その他特定財源	一般財源
	5,909	—			5,909
事業評価指標	内 容		目標	実績	備考
	成果指標	夢や目標を持った児童・生徒の割合 (%)	85		
	活動指標	講師派遣回数 (回)	30		
事業評価	—				
区分	—				

		教育庁	義務教育課	事業年度	令和8年度
1 個性を伸ばす（人材力）				経費区分	政策的経費
1 子どもが主役の「夢と希望」、「ふくい愛」を育む教育の推進				事業開始年度	令和元年度
外国人児童生徒等支援事業				事業終了年度	令和9年度
事業目的	日本語指導が必要な児童生徒に対する支援体制を強化し、外国人児童生徒の教育の充実を図る。				
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 外国人児童生徒が在籍する小中学校に日本語指導員を配置し、「特別の教育課程」による日本語指導を実施 <ul style="list-style-type: none"> <li>・児童生徒一人一人にあった個別指導計画の作成</li> </ul> </li> <li>(2) 翻訳機の整備を支援（越前市に対して） <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校での外国人児童生徒、保護者との面談などコミュニケーションツールとしての活用方法を検証</li> <li>・授業における外国人児童生徒の学習内容理解の一助となるような活用方法を検証</li> </ul> </li> <li>(3) 日本語指導アドバイザーによる学校訪問、連絡協議会の開催 <ul style="list-style-type: none"> <li>・日本語指導アドバイザーの学校訪問による相談支援</li> <li>・県、市町、学校関係者による連絡協議会を開催し、成果報告や検証結果の普及啓発</li> </ul> </li> </ul>				
予算・決算額 (単位：千円)	予算額	決算額	国庫	その他特定財源	一般財源
	24,362	—	12,153		12,209
事業評価指標	内 容		目標	実績	備考
	成果指標	「特別の教育課程」による日本語指導の実施状況（%）	50	62.3	令和7年度
	活動指標	日本語指導員の配置人数（人）		10	令和7年度
事業評価	「特別の教育課程」による日本語指導の実施状況は目標を上回っている。 活動指標は、市町の要望に応じて配置するものであり、数値目標の設定は適当ではない。				
区分	継続				

		教育庁	義務教育課	事業年度	令和8年度
1 個性を伸ばす（人材力）				経費区分	政策的経費
1 子どもが主役の「夢と希望」、「ふくい愛」を育む教育の推進				事業開始年度	平成28年度
英語力向上事業				事業終了年度	令和9年度
事業目的	国際社会で求められる英語力について、生徒が自身の英語力を把握するための一助として外部検定試験を活用し、英語学習に対する意欲向上を図る。				
事業内容	グローバル社会で求められる英語力について、その学習状況を把握する一助として外部検定試験を活用し、本県生徒の英語力および英語学習に対する意欲の向上を図る				
予算・決算額 (単位：千円)	予算額	決算額	国庫	その他特定財源	一般財源
	33,578	—			33,578
事業評価指標	内 容		目標	実績	備考
	成果指標	中学卒業時にCEFR A1相当以上の英語力を持つ生徒の割合 (%)	65	5月公表	令和7年度
	活動指標	中学3年生の外部検定試験受験者の割合 (%)	90	96.4	令和7年度
事業評価	<p>成果指標である中学卒業時にCEFR A1相当以上の英語力を持つ生徒の割合は、国が実施する英語教育実施状況調査にて公表予定。</p> <p>&lt;事業実績&gt; 令和6年度中学卒業時にCEFR A1相当以上の英語力を持つ生徒の割合：79.8%</p>				
区分	継続				

	教育庁	義務教育課	事業年度	令和8年度	
1	個性を伸ばす（人材力）		経費区分	政策的経費	
1	子どもが主役の「夢と希望」、「ふくい愛」を育む教育の推進		事業開始年度	令和7年度	
	プレゼンテーション大会開催事業		事業終了年度	令和11年度	
事業目的	自分の考えを他者へ発信するプレゼンテーション大会を実施することで、学習指導要領が求める『自分の考えを形成し、表現する力や、目的や場面に応じた集団としての考えを形成する力』を高める。				
事業内容	(1) プレゼンテーション作成セミナー動画配信 プレゼン作成に必要な知識等をまとめた動画を配信（小学生向け、中学生向け、教員向けの3種類） (2) プレゼンテーション大会の開催 ・予選審査 予選審査員により小学校8チーム、中学校8チーム程度を選出 ・本選審査				
予算・決算額 (単位：千円)	予算額	決算額	国庫	その他特定財源	一般財源
	958	—			958
事業評価指標	内 容		目標	実績	備考
	成果指標	『自分の考えがうまく伝わるよう工夫して発表している』と回答した児童・生徒の割合（％）	75	77	令和7年度
	活動指標	プレゼンテーション大会の開催（回）	1	1	令和7年度
事業評価	プレゼンテーション大会を開催することで、『自分の考えがうまく伝わるよう工夫して発表している』と回答した児童・生徒の割合の増加を図ることができた。 <事業実績> プレゼンテーション大会（小学校部門）応募チーム：10チーム プレゼンテーション大会（中学校部門）応募チーム：12チーム				
区分	継続				

		教育庁	義務教育課	事業年度	令和8年度
1 個性を伸ばす（人材力）				経費区分	政策的経費
1 子どもが主役の「夢と希望」、「ふくい愛」を育む教育の推進				事業開始年度	平成23年度
幼児教育支援事業				事業終了年度	令和14年度
事業目的	幼児教育支援センターを拠点として、幼児や家庭の教育力向上のための研修などを実施する。				
事業内容	(1) 幼児教育相談員配置事業 ・ 保育所などの巡回訪問・指導などを担当する「幼児教育アドバイザー」を配置 ・ 家庭教育の向上を図り、家庭の自立を支援する「家庭教育アドバイザー」を配置 (2) 幼児教育指導力向上事業 ・ 幼児教育力向上会議の開催 ・ 幼児教育のリーダー（市町幼児教育アドバイザー、園内リーダー）の養成 幼児教育の質向上のための園訪問による実践研修、事例検討会等の実施 ・ 幼小接続カリキュラムに基づく教育の推進 幼小接続講座の開催				
予算・決算額 (単位：千円)	予算額	決算額	国庫	その他特定財源	一般財源
	5,863	—			5,863
事業評価指標	内 容		目標	実績	備考
	成果指標	園内リーダー認定者の在籍する園の割合 (%)	95	93	令和7年度
	活動指標	園内リーダーの養成人数 (人)	90	79	令和7年度
事業評価	園内リーダー認定者の在籍する園の割合は、養成研修を継続的に実施したことで高止まりしている。 <事業実績> 園内リーダー認定者の在籍する園の割合：R5:90%、R6:93% 養成研修回数：座学研修 5回 実地研修 1回/人				
区分	継続				

		教育庁	義務教育課	事業年度	令和8年度
1 個性を伸ばす（人材力）				経費区分	政策的経費
1 子どもが主役の「夢と希望」、「ふくい愛」を育む教育の推進				事業開始年度	平成20年度
スクールソーシャルワーカー配置事業				事業終了年度	令和11年度
事業目的	福祉の専門性を有するスクールソーシャルワーカー（SSW）を配置し、家庭環境（不登校、貧困、児童虐待）等の課題を抱える児童生徒、保護者のニーズを把握し、関係機関との連携を通じた支援を行う。				
事業内容	配置箇所 ①義務教育課 スーパーバイザー (1名) ②教育総合研究所 嶺北一円の小中、県立高校の案件を担当 (5名) ③嶺南教育事務所 嶺南一円の小中の案件を担当 (2名) ④9市配置 各市にSSWの配置を委託 (18名)				
予算・決算額 (単位：千円)	予算額	決算額	国庫	その他特定財源	一般財源
	33,931	—	11,310		22,621
事業評価指標	内 容		目標	実績	備考
	成果指標	支援件数に対する好転率 (%)	40%	4月確定	令和7年度
	活動指標	事例検討会の実施 (回)	6	6	令和7年度
事業評価	令和7年度の成果指標の実績は、令和8年4月に確定となる見込み。 <事業実績> 事例検討会：6回				
区分	継続				

		教育庁	義務教育課	事業年度	令和8年度
1 個性を伸ばす（人材力）				経費区分	政策的経費
1 子どもが主役の「夢と希望」、「ふくい愛」を育む教育の推進				事業開始年度	令和2年度
SNS相談事業				事業終了年度	令和11年度
事業目的	いじめや不登校の防止のため、ソーシャルネットワークサービス（SNS）等を通じた相談窓口を開設し、中学・高校生からの相談に対応する。				
事業内容	ソーシャルネットワークサービス（SNS）等を通じた相談窓口の開設 ・年間を通じた土日祝日、夏季休業明け前後、GW平日、冬季休業明け後の17時から21時にSNSによる相談窓口を開設 ・双方向の文字情報などによる相談				
予算・決算額 （単位：千円）	予算額	決算額	国庫	その他特定財源	一般財源
	14,577	—	4,859		9,718
事業評価指標	内 容		目標	実績	備考
	成果指標	相談・指導を受けていない不登校生徒の割合（％）	10	10月公表	令和7年度
	活動指標	相談件数	660	4月確定	令和7年度
事業評価	相談・指導を受けていない不登校生徒の割合は、令和8年10月頃、相談件数は、令和8年4月に確定見込み。令和6年度は、相談件数が減少しているにもかかわらず相談・指導を受けていない不登校生徒の割合が増加していることから、不登校対策を拡充し、不登校児童生徒の減少を図る。 <事業実績> 相談・指導を受けていない不登校生徒の割合 R5：19% R6：25% SNS相談件数 R5：500件、R6：432件				
区分	継続				

		教育庁	義務教育課	事業年度	令和8年度
1 個性を伸ばす（人材力）				経費区分	政策的経費
1 子どもが主役の「夢と希望」、「ふくい愛」を育む教育の推進				事業開始年度	令和2年度
弁護士を活用した「いじめ予防授業」実施事業				事業終了年度	令和11年度
事業目的	弁護士によるいじめの予防授業を実施することで、いじめに対する児童生徒の理解を深め、いじめの発生を予防する。				
事業内容	<p>(1) いじめ予防授業の実施 小中学生を対象に、弁護士が人権を守る重要性やいじめの法律上の扱いを示し、児童生徒は事例を基にいじめについての理解を深める 授業実施校に事前アンケート、事後アンケートを実施し、効果検証を行う。市町教育委員会や実施校と共有。</p> <p>(2) 校長講習の実施 いじめ対策のポイント、いじめ未然防止の重要性、予防授業の効果を周知</p> <p>(3) 事業成果の全小中学校との共有 予防授業や勉強会などの内容を学校と共有し、日常の授業で活用</p>				
予算・決算額 (単位：千円)	予算額	決算額	国庫	その他特定財源	一般財源
	1,117	—			1,117
事業評価指標	内 容		目標	実績	備考
	成果指標	いじめに対する理解度(%)	80	83	令和7年度
	活動指標	いじめ予防授業実施回数(回)	35	35	令和7年度
事業評価	いじめ予防授業を実施することで、児童生徒のいじめに対する理解を深めることができた。 <事業実績> 小学校：21回 中学校：14回				
区分	継続				

		教育庁	義務教育課	事業年度	令和7年度
1 個性を伸ばす（人材力）				経費区分	政策的経費
1 子どもが主役の「夢と希望」、「ふくい愛」を育む教育の推進				事業開始年度	令和2年度
ふるさと教育推進事業				事業終了年度	令和7年度
事業目的	児童・生徒が自らの地域について課題を見出し、その課題解決や地方創生に向けて他者へ発信する活動や、自らの将来を創造する活動を通して、ふるさと福井に誇りや愛着を育むとともに、社会的・職業的自立に向けたキャリア発達を促す。				
事業内容	(1) 地域の観光資源の創出・発信活動の充実 ・実施校にはCMを作成するための動画編集ソフトなどの経費を支援 ・「ふるさと福井CMコンテスト」を開催 (2) 社会人（若手・ベテラン）によるキャリア教育出前授業 県内の企業従事者や県内出身研究者、地元の職業系高等学校を卒業し就職している若手社会人を講師として小・中学校でキャリア教育出前授業を実施				
予算・決算額 (単位：千円)	予算額	決算額	国庫	その他特定財源	一般財源
	6,084	—			6,084
事業評価指標	内 容		目標	実績	備考
	成果指標	夢や目標を持った児童・生徒の割合（％）	85	78.4	令和7年度
	活動指標	講師派遣回数（回）	30	42	令和7年度
事業評価	小中学校が実施するふるさと探究学習への支援や社会人によるキャリア教育出前授業を実施することで、夢や目標を持った児童・生徒の割合を増やすことができた。 <事業実績> 夢や目標を持った児童・生徒の割合 R5:74.9%、R6:77.1% キャリア教育出前授業講師派遣回数 42回				
区分	整理統合				

		教育庁	義務教育課	事業年度	令和7年度
1 個性を伸ばす（人材力）				経費区分	政策的経費
1 子どもが主役の「夢と希望」、「ふくい愛」を育む教育の推進				事業開始年度	令和7年度
教育旅行における大阪・関西万博体験応援事業				事業終了年度	令和7年度
事業目的	小中学校の修学旅行等の校外学習として、大阪・関西万博へ入場する際の経費を支援し、世界各国の文化や最先端技術に触れる機会を提供県内の小中学生が世界各国の文化や最先端技術に触れる機会を提供し、国際的、科学的な学習機会を創出する。				
事業内容	校外学習にて万博を訪問する公立小・中学校に入場チケットIDを配布				
予算・決算額 (単位：千円)	予算額	決算額	国庫	その他特定財源	一般財源
	3,400	—	1,700		1,700
事業評価指標	内 容		目標	実績	備考
	成果指標	—	—	—	
	活動指標	万博訪問児童・生徒数	3,400	1,237	令和7年度
事業評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>・万博訪問を希望する学校に対する体験機会の創出を目的とする事業であるため、成果指標の設定は困難である。</li> <li>・万博訪問を希望する県内公立小中学に対し、入場チケットを配付し支援を実施した。</li> </ul> <事業実績> 小学校：21校、632人 中学校：4校、605人				
区分	完了				